

令和7年度 8月号 “あらやっ子”

今年も暑い夏が続いていますが、皆さん元気にお過ごしでしょうか。1 学期末に保護者の皆様に回答いただきました、学校評価アンケートの結果についてお知らせします。

R7年度 学校評価 保護者アンケート（中間）集計結果より

1:あてはまる 2:まあまああてはまる 3:あまりあてはまらない 4:あてはまらない

* 肯定的な割合 = 1・2 と回答いただいた合計の割合です。

	設問	R6 中間	R7 中間
1	お子さんは、楽しく学校に通っている。	92	97.1
2	お子さんは、自分で考え、行動しようとしている。	86.5	89.5
3	お子さんは、よりよくなろうと努力したり、めあてをもって取り組んだりしている。	85.7	88.4
4	お子さんは、友達の考えや思いを大切にしながら、活動しようとしている。	94.6	95.3
5	お子さんは、家庭で自分から進んであいさつ（おはよう、いただきます、ありがとう等）をしている。	79.5	78.1
6	家庭では、起床や睡眠、メディアの時間等よりよい生活リズムを心がけている。	81.3	83.5
7	家庭では、お子さんの安全確保（登下校の安全、感染対策、帰宅時間等）を心がけている。	100	99.1
8	学校は、お子さんが安心して学校生活が送れるよう指導に努めている。	100	96.2

5 ※ 「あいさつ」は、昨年度も 8 割を超えず、課題だと感じています。

⇒ 学校では、児童会やあいさつ隊による取組も昨年度に増して、頑張っている様子が伺えます。自分からあいさつができる子とできない子や、あいさつの声の大きさ等、個人差が出てきているなども感じています。また、親しい先生にはできても地域の方やお客さんにはなかなか自分からできなかったり、自分たちの会話を優先してしまったりしていることもあり、まだまだだと感じています。2 学期も児童会を中心として取り組んでいきたいと思います。ぜひ、ご家庭でも笑顔で自分からあいさつできたときには、ほめてあげてください。学校でできていることが、家庭や地域でできてこそだと思っています。あいさつやコミュカは、社会に出て大切な資質・能力の一つです。人として大切にしたいことも一緒に育てていきましょう。



7・8※家庭でも、学校でも子ども達が安心して安全に生活できるように

⇒ 学校では、1 学期に、不審者対応に関する防犯教室・火災及び地震が起きた時の避難訓練・交通安全教室（歩き方・自転車の乗り方等）・SNS 利用での危険性等についての学習・川や海等水の事故について・クマ出没の時の注意点・人の物を勝手に取ったり使ったりしてはいけないこと（警察によるピュアキッズスクール）等々、安全面に関して子ども達自身が「自分の身（命）は自分で守れる」ように指導を行いました。また、心の面においても、陽だまり週間で児童一人一人と向き合う機会を持ちながら、学級での話し合い活動や道徳の時間も大切に、安心して生活できるような人間関係作りにも配慮してきました。



ただ、安心して、安全に過ごすためには、日々、繰り返しの指導や心配りが必要だと思っています。子ども達の健やかな成長のためにも学校と家庭とがしっかりと連携していけたらと思います。

記述でご回答いただいた内容も一部紹介します。子どもたちの成長を感じていただけていること、嬉しく思います。反面、子育ての悩み事もいろいろです。学校としても、お家の方々と一緒に考えていけたらと思っています。

Q：お子様のことで、よかった・よくなったと感じられることがあれば教えてください。

- 帰宅すると進んで宿題をするという流れができてきたり、やるべき事を考え自主的にできるようになってきたりしていること。
- 自学がとても苦手だった様だが、今年は自分で考えて取り組めるようになってきたこと。
- 集中して取り組む時間や机に向かう時間が少しずつ長くなってきていること。
- 学校の出来事を話してくれて、充実した学校生活を送れていること。楽しそうで良かったな、頑張ってるなと思う。
- 友達との関わり方を学べていること。
- 外の世界のルールなど、中々家では教えてあげていなかったことを学んできていること。前よりも、過程を考えて『～だから、～だよ』とそんな力がついたこと。
- 言われる前にやるようになったり、少しずつ自分から何でもやるようになったり、希望をかなえるにはどうしたらよいかを考えて行動したりできるようになったこと。
- 責任感を持って行動できるようになってきたこと。頑張り過ぎて、少し無理をしてしまう所があるので、家庭では息抜きできるような環境にしていきたい。
- タブレット学習に意欲的になったこと。
- YouTube を見る時間も自分で決めようと意識するようになったこと。
- ご近所の人にも自分からあいさつをちゃんとできるようになったこと。



Q：お子様のことで悩んでいることなどがあればご記入ください。

- ゲームする時間が長いこと。
- YouTube やアニメ等見る時間を決めているのに守れないこと。注意すると怒り出すこと。
- 手持ちぶさたになるとスマホで動画を見ていること。
- ゲームの誘惑だったり、面倒くさかったりで宿題にすすんで取り掛かれないこと。
- ゲームばかりで宿題など後回しにし、就寝時間が遅いこと。
- 勉強が難しくなってきた、行きたくないという時もあること。頑張りをほめてモチベーションを保たせたい。
- 友だちとの関わりが家に帰ってから全くなく、関わろうとせず、毎日1人で下校してくること。怒りやすいこと。
- 苦手意識が強く、苦手な教科は否定的になっているような気がする。
- 自分でできることでも人に頼ったり甘えたりすることが多いので自立する力をつけさせたい。
- どこへ行くか、をこちらが聞かないと言わず黙ってでかけようとする。



同じような悩みを抱えているお家の方々もいるのではないのでしょうか？「自分の家ではこんなふうしているよ！」「〇〇を試してみたらどうかな」等々、お家の方同士普段の生活の中で試行錯誤していること等、話し合えるといいですね。育友会の学級懇談会等が、お家の方にとって互いに対話できる良い機会になるといいなと思います。

連絡 学校閉庁期間及び夏季休業中の緊急連絡について

☆ 学校閉庁期間：8月12日（火）～8月15日（金）

Tetoru では、欠席・遅刻・早退連絡以外の**連絡機能がありません**。

学校閉庁日 ⇒ **小松市教育委員会に直接電話**でご連絡ください。

0761-24-8122 （受付時間帯 8:40～17:25）

土日・祝日 ⇒ **平日にいましたら直ぐに学校へ電話**でご連絡ください。

0761-22-5042 （受付時間帯 8:10～16:40）

★尚、不審者・クマ出没等の緊急連絡は、各対応機関（警察等）へ直接ご連絡ください。



* 児童引き渡し訓練について *

昨年度緊急時に備えて、児童の引き渡し訓練を実施しました。皆様のご協力のお陰で、安全に短時間で全ての児童を引き渡すことができました。

隔年での実施を考えていますので、今年度の実施予定は今のところありません。

しかし、いつ何時緊急に児童を引渡さなくてはならないことになるかわかりません。その時になって慌てなくて済むように、ぜひ、確実に対応できる家族や親戚・知人等との連携や連絡方法などの確認をしておいてください。尚、**引渡しカードに記載されていない方には引き渡しできません**ので、追加・訂正等ありましたら、各担任までご連絡ください。